

三重大学大学院工学研究科電子情報工学専攻 センシング工学講座の教員募集

令和6年3月25日

1. 職名・募集人員： 准教授 1名 (任期なし)
2. 所属： 大学院工学研究科電子情報工学専攻 センシング工学講座
令和7年度に電子情報工学専攻(仮称)の設置を計画しています。「大学・高専機能強化支援事業(高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援)」に関わる教員(准教授)を公募します。なお、令和6年度の所属は電気電子工学専攻となります。
3. 専門分野： 画像やウェアラブルセンサによる人間の行動認識や歩容解析、ウェアラブルセンサデバイス開発、ならびにこれらの医療・福祉・ヘルスケアへの応用に関する分野において顕著な研究業績を有し、当該分野を牽引できる方。また、三重大学が推進している地域社会貢献活動やリサーチセンターに参画して、研究教育・地域振興に貢献できる方。
4. 担当業務： 電子情報工学専攻及び総合工学科電子情報工学コースの講義・実験・演習科目と教育研究指導を担当。それ以外の科目を担当することがあります。また、産学官連携等を通して地域振興を推進していただきます。
5. 応募資格： 着任時に博士の学位を有し、大学院博士前期課程・後期課程において指導教員として教育研究指導ができ、教育・研究・産学官の連携を通して社会の発展に貢献できる方。女性の応募を歓迎します。
6. 着任時期： 令和6年10月1日以降のできるだけ早い時期
7. 提出書類： 以下の書類を提出願います。
 - (1) 履歴書(指定様式)
 - (2) 研究業績リスト(査読付原著論文、査読付国際会議論文、総説・解説、著書、特許、受賞、その他(招待講演など)等の項目に分類し、全著者・受賞者名を掲載順に記載のこと)
 - (3) 主要論文別刷10編程度(コピー可)
 - (4) 学位論文の概要
 - (5) 外部資金獲得状況(科学研究費、共同・受託研究、その他の項目等に分類し、外部資金の名称・間接費を除く金額・代表/分担の別を明記)
 - (6) 所属学会・国際会議・地域社会貢献活動、リサーチセンター等の活動、及び審査に役立つと応募者が判断する事項
 - (7) これまでの教育・研究・社会貢献の概要と成果(A4 1ページ程度)
 - (8) 今後の教育・研究・社会貢献に関する抱負と計画(A4 1ページ程度)
 - (9) 応募者についての照会が可能の方2名の氏名・所属・連絡先
 - (10) 応募者の連絡先上記書類の電子ファイルをUSBメモリに保存し、それらすべてを印刷した書類1部と共に同封してください。
8. 応募締切： 令和6年5月24日(金)必着
9. 選考方法： 書類選考の後、面接(プレゼンテーションを含む)を行います。面接に関わる旅費などは応募者の負担となります。採否が決定次第、速やかにご連絡いたします。
10. 書類送付先及び本件に関する照会先：
〒514-8507 津市栗真町屋町1577
三重大学 大学院工学研究科 電気電子工学専攻

専攻長 駒田 諭
電話 059-231-9672

E-mail: komada@elec.mie-u.ac.jp

* 提出書類の封筒に「電子情報工学専攻センシング工学講座教員応募書類在中」と朱書の上、簡易書留で郵送、または持参してください。応募書類は返却いたしません、本選考以外の用途に使用することはありません。

1.1. その他

* 本学では、「三重大学ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」(令和4年12月27日)を行い、学内保育園や研究補助員配置など研究教育環境の整備やワーク・ライフ・バランス支援の取り組みを積極的に推進しています。詳しくは下記のURLをご参照ください。(<https://www.mie-u.ac.jp/danjo/wlb/>)

* 本学では、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。なお、選考に際し、男女雇用機会均等法第8条(女性労働者に係る処置に関する特例)の規定により、業績(研究、教育、社会貢献等)及び人物の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。